

いくたびもまいる心ははつせでら

山も誓いもふかき谷川



大和國 長谷寺

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬731-1

TEL.0744(47)7001

<http://www.hasedera.or.jp> 長谷寺 検索

各種祈祷、先祖供養等承っております。詳しくは上記電話番号までご連絡ください。

西国三十三所観音靈場第八番

真言宗豊山派總本山

大和國 長谷寺

境内地図付き

長谷寺縁起と伽藍

はせでら

がらん



国宝本堂

徳川三代将軍家光公のご寄進によって慶安三年(1650年)に建立。入母屋造の正堂と礼堂からなる双堂(ならびどう)形式で、前面に懸造りの舞台が付く大建造物。平成16年12月、国宝に指定。

長谷寺は、山号を豊山と号し、朱鳥元年(六八六年、あかみどり)を初瀬山西の岡に安置したことにはじまり、のち道明上人が天武天皇のために「銅板法華説相圖」(どうみょうしょうにん)を書かれ慈悲深い本尊様を祀る本堂を表す。平成16年12月、国宝に指定。

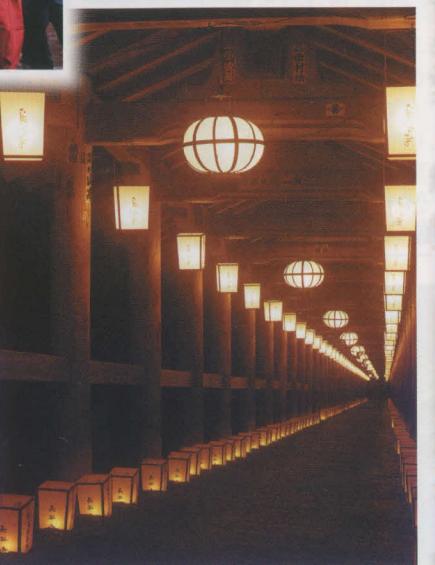
神龜四年(七二七年)、徳道上人が聖武天皇の勅願によってご本尊十一面觀世音菩薩を東の岡にお祀りになりました。徳道上人は觀音信仰にあつく、西国三十三所觀音靈場を開かれた大徳として知られ、長谷寺はその根本道場とも呼ばれるゆえんであり、長谷詣(はせもうで)、長谷信仰は全国に広がりました。下つて天正十六年(一五八八年)、専譽僧正がご入山されてより、長谷寺は関係寺院三千ヶ寺を有する真言宗豈山派の総本山として、また西国三十三所第八番札所として、檀信徒は約二百万人、四季を通じて「花の御寺」(みはらし)として多くの人々の信仰をあつめています。

◎年中行事 (ねんじゅうぎょうじ)

だだおし

修二会が結願する二月十四日に行われる法要で、無病息災、厄除け開運を祈願します。

三匹の大鬼が燃えさかる松明を手に本堂の内外を駆け巡るさまは圧巻です。



観音万燈会

大晦日の夜、登廊の両側に灯がともされる万燈会。やさしい灯の帯が本堂へと誇ります。その姿は新年を迎えるにふさわしく莊厳です。





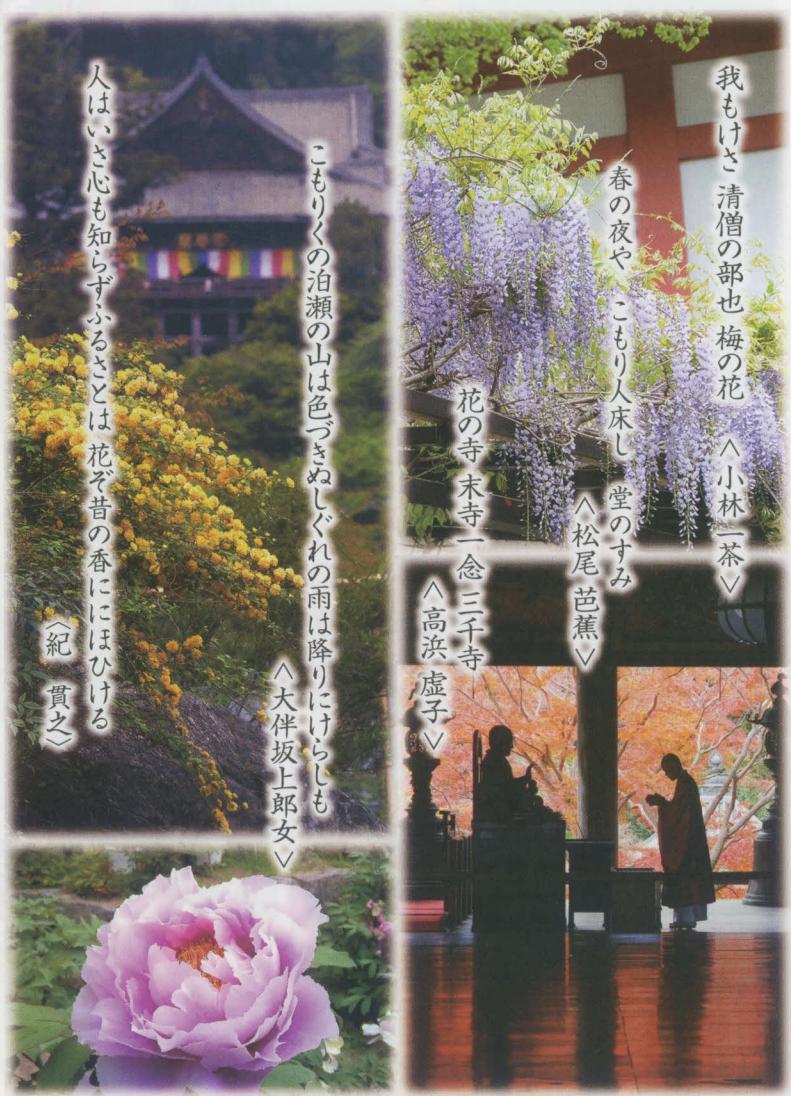
ご本尊 十一面觀音菩薩

おうみのくにたかしま
近江国高島から来た楠の靈木を用いて
三日間で造り上げたといわれ、全国に
広がる長谷觀音の根本像です。御身の
丈三丈三尺(十メートル余)、右手に錫杖
を持ち、平らな石(大磐石)の上に立つ独特
なお姿をしています。これは觀音様の
特別なお徳を表し、人々の願いに対する
慈悲の深さを示しています。現在の御像
は天文七年(一五三八年)東大寺仏生院
実清良学の作と伝えられ、両脇には
難陀龍王と雨宝童子が仕えています。

(主要寺宝) ○は国宝 ○は重要文化財
○本堂/入母屋造/江戸時代 ○銅板法華説相図/白鳳時代
○十一面觀音菩薩立像/木造漆箔/室町時代
○難陀龍王立像/木造彩色/鎌倉時代
○地蔵菩薩立像/木造彩色/平安時代
○宋版一切経/紙本墨書き/中国南宋時代

1月	本尊開帳法要 (ほんぞんかいちょうほうよう)	1月1日
	仁王会 (にんのうえ)	1月1日~7日
	修正会 (しゆしょうえ)	1月1日~7日
	仏名会 (ぶつみょうえ)	1月8日~10日
	星まつり (ほしまつり)	1月28日~2月3日
	節分会 (せつぶんえ) 大黒天祭 (たいこくてんさい)	2月3日
	修二会 (しゆにえ)	2月8日~14日
	だだおし法要 (だだおしほうよう)	2月14日
	三社権現綱懸祭 (さんしゃごんげんつなかけさい)	2月上旬(旧1月11日)
	常樂会 (じょうらくえ)	3月15日
	彼岸会 (ひがんえ)	春彼岸
	弘法大師正御影供 (こうぼうだいいしょみえく)	3月21日
2月	釈尊降誕会 (しゃくそんごうたんえ)	4月8日
	ぼたんまつり	4月中旬~5月上旬
	春季特別寺宝展 (しゅんきとくべつじょうてん)	4月中旬~5月上旬
	専誉僧正恩徳会 (せんによそうじょうおんどくえ)	5月5日
3月	弘法大師誕生会 (こうぼうだいしたんじょうえ)	6月15日
	興教大師誕生会 (こうぎょうだいしたんじょうえ)	6月17日
	愛宕社祭礼 (あたごしゃさいれい)	7月24日
4月	孟蘭盆会 (うらん盆え)	8月13日~15日
	彼岸会 (ひがんえ)	秋彼岸
	もみじまつり	10月中旬~12月上旬
5月	秋季特別寺宝展 (しゅうきとくべつじょうてん)	10月中旬~12月上旬
	与喜天満宮祭礼 (よきてんまんぐうさいれい)	10月第3日曜日
	成道会 (じょうどうえ)	12月8日
	陀羅尼会 (だらにえ)	12月12日
6月	本尊閉帳法要 (ほんぞんへいちょうほうよう)	12月31日
	觀音万燈会 (かんのんまんどうえ)	12月31日~1月1日

*一般に公開されていない行事もあります。*行事の日程などは変更になる場合があります。



長谷寺 境内地図

参拝時間

8:30~17:00 (4月~9月)
9:00~17:00 (10月~11月、3月)
9:00~16:30 (12月~2月)
※ぼたんまつり期間等時間延長あり



主な参拝ルート

- 開山堂経由(約30分)
2-4-5-6-7-14-15-16-13-2
- 奥の院経由(約40分)
2-4-5-6-9-11-12-16-13-2

165号線

近鉄長谷寺駅

② 仁王門



長谷寺の総門で、三間一戸入母屋造本瓦葺の楼門である。両脇には仁王像、楼上に釈迦三尊・十六羅漢像を安置する。現在の建物は明治二十二年(1889)の再建。「長谷寺」額字は、後陽成天皇の御宸筆。

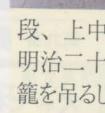
③ 宗宝蔵

しゅうほうぞう

長谷寺六坊の一つ、清淨院跡地に建つ。春と秋に開扉して長谷寺に伝わる国宝・重要文化財等の宝物公開を行っている。

① 総受付

総受付は参拝者の休憩所として使われ、山内の火事除けのため、「秋葉権現」をお祀りする。総受付の脇には、通称石觀音様が祀られている。



- 一 万葉集
こもりくのはつ
隠國乃泊
- 二 句 碑
花の寺
- 三 歌 碑
人はいさ
- 四 句 碑
我むいた
- 五 歌 碑
こもりくのはつ
隠國乃泊
- 六 句 碑
春の夜や



本尊十一面觀世音菩薩立像(国指定重要文化財)

【日本最大級12メートル13センチ(光背まで)】

ご本尊觀音様の御足に触れて、「ご縁」を結べます。

總本山
長谷寺 **本尊大觀音尊像**

〈特別拝観期間〉

2019年3月1日(金)～6月30日(日)

3月～/9時30分～16時

4月～/9時～16時

※行事等により時間変更あり

【場所】本堂(觀音堂)

【特別拝観料】1,000円(入山料別途)

【入山料】中学生以上/500円 小学生/250円

特別拝観

西国三十三所第八番札所
真言宗豈山派

總本山長谷寺

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬731-1

Tel. 0744-47-7001

<http://www.hasedera.or.jp/>



総本山 長谷寺

西国三十三所第八番札所 真言宗豊山派

主催／総本山長谷寺・初瀬觀光協会
後援／桜井市觀光協会・桜井市商工会・初瀬旅館組合
協力／近畿日本鐵道株式会社

4月27日(土)～5月6日(月・休)
間／9時～15時30分
(5月6日(月・休)のみ12時まで)
参加料／無料(但し、入山料は別途)

布教師による特別法話

4月27日(土)～5月6日(月・休)
場所／境内昭和寮
時間／9時～
所／歓喜院など

参加料／先着500名様無料接待(但し、入山料は別途)

お茶会

4月20日(土)
場所／本堂(観音堂)
開始時間／練供養(伊勢社)～出発12時30分～
本堂法要～13時30分～

ぼたん献花祭

4月20日(土)～5月12日(日)まで 毎日受付

鉢植えぼたんプレゼント

3月1日(金)～6月30日(日)
場所／境内 宗宝蔵
入館時間／9時～16時(但し、入館は15時30分まで)
入館料／無料(但し、入山料は別途)

ぼたんまつり

4月20日(土)～5月12日(日)

長谷寺春季特別寺宝展

近鉄大阪線 長谷寺駅下車 徒歩約15分



入山料

大人・中高生500円 小学生250円

入山時間

7時～17時 [4月20日(土)～5月12日(日)]

□通常の入山時間／3月31日まで：9時～17時
4月から：8時30分～17時

ぼたんの開花状況は気候等により変化することがあります。
お出かけの際は、各駅に掲出の「花だより」ポスター、
インターネット等で必ずご確認ください。

長谷寺境内ではカメラの三脚類は一切持込禁止となっております。

お問い合わせ

総本山長谷寺

TEL(0744) 47-7001

〒633-0112 奈良県桜井市初瀬731-1

長谷寺・門前町の情報はインターネットでも
お問い合わせいただけます。

奈良 長谷寺 植物園
初瀬旅館組合
初瀬觀光協会

お出かけは公共交通機関をご利用ください

ぼたんまつり開催期間中は臨時バスが運行されます(途中無停車)

運行日：2019年4月27日(土)～5月6日(月・休)の期間毎日

【長谷寺駅～長谷寺門前】

【運行時刻】

長谷寺駅発／9時～14時：毎時30分発(12時台を除く)

長谷寺門前発／10時～15時：毎時0分発(13時を除く)

【所要時間】約20分 (運賃)大人440円・小兒220円

【長谷寺門前～室生寺】

【運行時刻】

長谷寺門前発／10時～15時：毎時0分・30分発

室生寺発／10時～15時：毎時0分・30分発

【所要時間】約45分 (運賃)大人830円・小兒420円

【詳しくは】奈良交通お客様サービスセンターまで

TEL.0742-20-3100 (8時30分～19時 年中無休)